



# 泉新だより

令和 4年 10月 3日  
練馬区立泉新小学校  
校長 宮崎 晴美

## 「五感」を育み「第六感」を磨く

校長 宮崎 晴美

校庭は、すっかり秋の様相に変わりました。木々の葉は色を変えて落ち、朝顔や向日葵からはたくさん茶色い種がとれました。

1学期のことですが、2年生が、ミニトマトの緑の堅い実を発見し「もうトマトの匂いがする。」と観察カードに書いていました。1年生は、朝顔の葉に触れて「なんか毛が生えているみたい。」と感じ、目をこらして葉っぱを観察していました。子供たちは、身近な自然の中で五感(視覚・聴覚・嗅覚・味覚・触覚)を使って学んでいます。人が何かを認識するときには、必ず五感から情報を取り込み、その印象を受け止めて脳で判断します。五感は、使えば使うほど磨かれ、使わないと退化してしまいます。五感育てるものなのです。育っていくことで、それが次への原動力となります。だから小さい時からの五感を使った活動が必要なのです。

人間には五感を超える感覚も存在していると言われていますが、ご存知ですか。それがいわゆる「第六感」です。虫の知らせによって何かを認識する能力や目に見えないものを見る力です。「直感」や「勘」、時には「靈感」などとも言われます。よく、「ピンと来た」とか、「なぜか分からないけど、何となくそう思った」とか言いますが、第六感とはこういった、『根拠はないけど、ふと頭に浮かんだ考えや感じ』のことを言います。しかも、根拠はないのに、かなり確信がもてるハッキリした考えだったりします。

この第六感は一見、非科学的で不思議なものという感じがしますが、科学の分野ではこの「第六感」に関する研究が進められています。科学的な見方によると、第六感とは「五感から得た情報を脳で統合する能力」ではないかと言われていています。つまり、私たちが視覚・聴覚・触覚・嗅覚・味覚で感じとったバラバラの情報をまとめる力、ということです。そして、『これらの情報には一体どういう意味があるのか？どんな結論が出せるのか？』という答えを出す能力です。ということは、第六感とは別の独立した、六番目の感覚というよりは、「五感をまとめあげる能力」ということになります。

例えば、「友達が何となく自分に嘘をついているような気がする」と感じたとき、「なぜだか分からないけどそんな気がする」としか思わないのですが、実は、相手の微妙な変化を無意識に読み取っていたのではないのでしょうか。その子がいつもより声のトーンが高かったり(聴覚からの情報)、そわそわして落ち着かなかったり(視覚からの情報)・・・こういった五感から得た様々な情報を、無意識のうちに頭の中で整理して、「嘘をついている」という一つの結論を出していたのかもしれない。この「情報を整理する能力」が「第六感」なのです。

危険を察知する能力であったり人の気持ちを理解する力になったりする「第六感」は、正に「生きる力」そのものです。「生きる力」を育てるために、よく見る、耳を澄ませる、香りを嗅ぐ、触ってみる、食材を味わうなど、五感すべての感覚を研ぎ澄まし、「第六感」を磨いていきましょう。

### インターネットからの欠席・遅刻連絡

当日の欠席・遅刻連絡は、右のQRコードを読み取り「欠席等連絡フォーム」にてお知らせください。(2回目以降のために「お気に入り」に登録しておくとお便利です)

なお、フォームの記入は、当日朝8:15までをお願いします。8:15以降の連絡は、従来通り電話にてお願いします。また、当日以外の欠席等の連絡は、連絡帳にてお知らせください。フォームは、当日記入分しか反映されません。



# 10月の行事予定

日	月	火(特別時程)	水	木	金	土
						1
						都民の日
2	3	4	5	6	7	8(特別時程)
	全校朝会 読書月間始		泉新キッズタイム	委員会 選挙体験授業(6年) キョーマン醤油塾 (3年)		学校公開日 3時間授業 租税教室(6年)
9	10	11	12(特別時程)	13	14	15
開校 記念日	スポーツの日	午前授業 2年研究授業 安全指導	午前授業 (教職員研修会のため)	ライフ出前授業(3年) クラブ	遠足(4年)	
16	17	18	19	20(特別時程)	21	22
	集会(図書委員会)	午前授業 1年研究授業 避難訓練		5時間授業 (校区別協議会のため)	遠足(3年)	
23	24	25	26	27	28	29
		5年移動教室事前検診 高齢者疑似体験・車 いす体験(4年)	5年武石移動教室始 高齢者疑似体験・車 いす体験(4年)	グランドポニースクール (1, 2年)	5年武石移動教室終 日本証券出前授業 (6年) 交通安全教室(3年)	
30	31					
	読書月間終 白子川生き物ふれ あい体験(2年)					

## 読書月間

10月は読書月間となっています。様々な分野の本に触れることで、たくさんの知識を得るとともに、心を豊かにして相手の気持ちがわかる優しい人に成長してくれることを願い、読書活動の時間を確保して参ります。ご家庭でも子供たちの読書時間がたくさんとれますよう、お声がけいただければと思います。

- 読書月間のめあてを自分で決め、最終日まで  
にどれだけ読めたか、読書量を記録する読書貯金の取組
- 全教員による読み聞かせ(11日1校時))
- 図書館管理員との連携による授業
- 大泉図書館と連携した読書活動
- 図書委員会による図書集会
- 休み時間の図書室開放
- 朝会・集会のない日の朝読書

## 6年生「租税教室」

学校公開が予定されている8日(土)に練馬東税務署の方をお招きして、6年生の租税教室が行われます。税の種類や身の回りにある物をもとに税金の使い道等を学習し、税金が自分たちの日常生活に役立っていることを知り、税金の意味やその役割について学びます。

## エコライフチェックのお願い

10月中に環境学習の一環として、エコライフチェックを実施します。3～6年生の児童は、エコライフデーを1日設定し、その成果を用紙にチェックします。保護者の皆様向けの用紙も期間中に配付しますので、ご協力ください。